



KENPO  
DAYORI

# 健保だより

西武健保ホームページからもご覧になれます。http://www.seibu-kenpo.or.jp

No.1020

2016.1.12

西武健康保険組合



## 「ジェネリック医薬品をお使いいただくために」をお配りいたします

西武健保では、1月19日（火）以降、ジェネリック医薬品を使うと薬代を節約できる方に「ジェネリック医薬品をお使いいただくために」をお配りいたします。

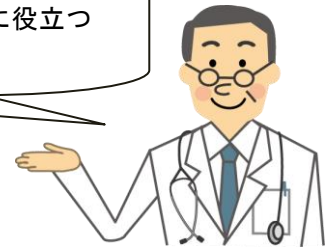
ジェネリック医薬品の利用促進は、薬剤医療費の抑制につながることから、厚生労働省の指導に基づき実施している取り組みのひとつです。当組合も、医療費の適正化を目的に、2012年度より皆さまへジェネリック医薬品の利用促進差額通知をお送りしています。

このご案内が届いた方はもちろん、届かない方も、ぜひこの機会にジェネリック医薬品への切り替えにご理解・ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

普段、服用している薬をジェネリック医薬品に切り替えていただくことで、皆さま一人ひとりの薬代の負担が減り、ご家庭での医療費の節約に役立つだけではなく、西武健保の医療費の節約にもつながります。



“効きめは同じ” “絶対おトク” な  
ジェネリック医薬品。  
ぜひみんなも利用してね！



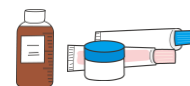
## 「安い」だけじゃない、「安心」して使える薬。「ジェネリック医薬品」ってなに??

テレビCMなどでも最近よく耳にする「ジェネリック医薬品」。  
ずばり、**新薬（先発医薬品）**と同じ**効能のある“後発医薬品”**のことです。  
医療機関などで処方される薬の多くは「新薬」と呼ばれるもので、  
研究開発に長い年月とばく大なコストがかかるため、開発したメーカー  
の独占的な製造・販売が特許により保護され（特許期間は20～25年）、  
価格も高く設定されています。この特許期間が切れたあとに、  
新薬と同じ有効成分でつくられる薬が「ジェネリック医薬品」です。

現在、製造・販売されているジェネリック医薬品は、国の厳格な審査を受け、承認された  
ものですので、安心して使うことができます。



ジェネリック医薬品は、内服薬だけでなく、  
外用薬や点眼薬、注射薬なども  
あるんだよ！



## ジェネリック医薬品にすると、どのくらい安くなるの??

ジェネリック医薬品のメリットのひとつは「価格」です。新薬より約3～5割ほど安いため、薬を長期間飲む必要がある場合、ジェネリック医薬品を選ぶと薬代が安く抑えられます。

たとえば、

- 高血圧、糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症などの生活習慣病
- 関節リウマチ、骨粗しょう症、前立腺肥大症、不整脈などの慢性病
- ぜんそくなどのアレルギー病

などを患っている方は、1カ月あたりの節約額があまり多くないと感じたとしても、新薬からジェネリック医薬品に切り替えると、長期的にはメリットは大きいです。

また、薬の服用期間が短い病気でも、使われる薬の価格が高く、その薬に切り替え可能なジェネリック医薬品があるならば、そちらを選ぶと薬代がかなり節約できます。(抗ウイルス薬、抗アレルギー薬、抗生物質など)

ジェネリック医薬品は、新しい技術を使って、苦い薬が飲みやすい味に改良されていたり、大きい錠剤の薬が小さく改良されていたりと、患者さんのニーズに合うようさまざまな工夫が施されているのもメリットのひとつといえます。「今、使用している薬が飲みづらい…」と思っている人は、一度かかりつけの医師に相談し、ジェネリック医薬品の有無を確認してみるのもおすすめです。



### 価格の高い“抗がん剤”も ジェネリック医薬品で負担減

たとえば、乳がんでは手術と抗がん剤治療に続き、転移を防ぐために、薬で女性ホルモンの働きを抑えるホルモン療法が行われることがあります。数年にわたり薬を服用しますが、使われる薬が高価なので、これをジェネリック医薬品にすることで、経済的な心配が減り、治療に専念できます。

#### 乳がんの薬

タモキシフェンクエン酸塩 20 mg錠。  
1日1錠、1年間服用

#### 新薬

124,575 円 (37,373 円)

#### ジェネリック医薬品

24,382 円 (7,315 円)

100,193 円安い

3割負担では 30,058 円安い

## ジェネリック医薬品を使用するには??

### 医療機関の受付で

“ジェネリック医薬品希望シール”を貼付した保険証を呈示するか、口頭でジェネリック医薬品を希望することを伝えてください。

※ “ジェネリック医薬品希望シール”が必要な方は、会社担当者まで申し出てください。

### 診察のときに

医師から医薬品の説明を受けるときや、診察の際に、ジェネリック医薬品を希望することを伝えてください。



### 調剤薬局で

処方せんの「変更不可」欄に「✓」または「×」がなければ、ジェネリック医薬品に変更することができますので、薬剤師に相談してみてください。



## 今、服用している薬にジェネリック医薬品があるかどうか知りたいときは？

西武健保のホームページ (<http://www.seibu-kenpo.or.jp/>) のトップページに『くすり検索』機能があり、キーワード欄に服用している薬の名称を入力して検索キーをクリックすると、結果一覧が出てきます。メーカーや包装コードなどから該当する薬の詳細ボタンをクリックすると、その薬が新薬なのかジェネリック医薬品なのかが分かり、新薬であれば、どんなジェネリック医薬品があるのか調べることができます。

また、その薬の海外での評価や、妊娠時服用の安全性などについても調べることができます。

(パスワード: seibu)



「安全・安心」「安価」  
「(切り替えが)簡単」  
と三拍子そろったジェネリック医薬品。  
積極的に活用し、薬代を減らそうね!

### ジェネリック医薬品に変更するときは、医師や薬剤師に相談を!

症状や薬の種類によっては、ジェネリック医薬品が使えないこともあります。まずは医師や薬剤師に相談し、必ずその指示に従ってください。



## まとめ

ジェネリック医薬品は…

- 成分・効き目が新薬と同じです
- さまざまな品質試験をクリアしている薬なので安心です
- 開発コストが少ないぶん、安い薬です
- 新薬よりも改良が進んでいる場合もあります

ジェネリック医薬品に切り替えていただくことが、個人や健保組合全体の医療費の節約や有効利用につながり、ひいては誰もがいつでも安心して医療を受けられる医療保険制度を守り続けることにもつながっていきます。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

